

■文書館のお宝紹介③—「^{てんかいっほん}天下一本」の浄瑠璃本—



『浄瑠璃二重染』

桜井市兵衛家文書 N0055-00956

『浄留利こうけ篇』

桜井市兵衛家文書 N0055-00957

『音曲蝶花形』

桜井市兵衛家文書 N0055-00958

この3冊の浄瑠璃本は、常神半島の西側、世久見浦食見の桜井市兵衛家に残されたもので、早稲田大学高等研究所の神津武男氏によって、「天下一本」（他に同名書の存在が知られてこなかった、伝存唯一の本のこと）とされました。

現在、文書館月替展示「文書館で見つけた！—私と資料との出会い—」で展示されています。

■古文書入門講座 案内■

初めて古文書を読む方のための入門講座です。

日時：5月21日（土）、5月28日（土）、6月4日（土）
13:30～15:30（3回シリーズ・参加無料）

講師：文書館職員

会場：文書館研修室 定員 40名

*電話・FAX・メールにてお申し込みください。

定員に達し次第申し込みを締め切ります。

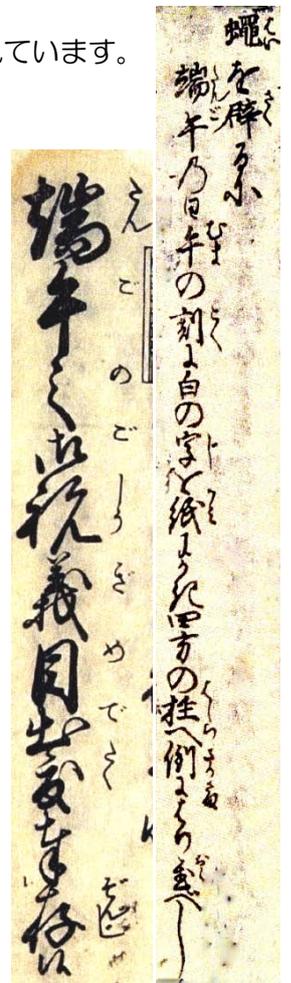
電話(0776)33-8890 FAX(0776)33-8891

E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp

※右の資料は教材の一例です。（読み方は下にあります。）

左：『大成用文章』 勝見宗左衛門家文書 B0037-00712

右：『普救類方 巻之五下』 桜井市兵衛家文書 N0055-00831



ご家庭に古い資料をお持ちの方で、保存管理に困っておられる方は、文書館にご相談ください。

文書館では資料保存のための、さまざまな取り組みを実施しています。

4月の文書等点検期間中に行った、書庫内の環境整備の様子



■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで
(閲覧の申込みは午後4時30分まで)

■フレンドリーバスをご利用ください■



■5月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

は休館日です

読み方

左「端午之御祝義目出度奉存候」

右「蠅を辟るに 端午乃日午の刻に白の字をかき四方の柱へ 倒にはり置べし」

■今月の展示■

文書館の収蔵資料目録は、インターネットからも検索でき、見たい資料を探すことができますが、こうした文書館資料は、利用されてこそ、その輝きが浮かびあがってくるものです。

そこでこれまで資料を閲覧した県内外の方々から、それを「発見」した際の驚きや、見つけた資料からわかったことについてコメントを寄せてもらいました。

今月の展示では、「三くだり半」から御先祖の発見まで、ちょっと意外で、おもしろい文書館資料との出会いを、資料とともに紹介します。



文書館でみつけた!



月替展示 私と資料との出会い

平成23年 4月16日|土|→5月25日|水|

開館時間 9:00~17:00 入館無料

○福井縣告示第四十六號
本縣内ニ於テ左記ノ通家畜傳染病發生シタリ

二十三年二月二十二日

類 年齢 發病月日 病名

二歳 一月三十日 狂犬病 一日

しつばの切賣周旋屋を始
なれば大株主の資格を持
も株主の一人として利益

●鯖江俘虜使り 鯖江俘虜収容所に
抱琴亭及び金波樓等に彼等常食の西
達せしめつゝありしが今回自炊せしむ
たり俘虜中佐クキは總て小細工等に

